

高校生対象に測量・地図学習会

県測協青年部

徳島県測量設計業協会青年部(藤田達也部会長)は20日、国土交通省国土地理院らと協力し実施している「測量の日」の関連行事として、徳島県立徳島科学技術高等学校の環境土木コース3年生25人を対象に「測量・地図学習会」を開いた(写真)。

学習会には協会青年部



から26人が参加。最新測量技術や機器を用いた測量実習では生徒が4班に分かれて▽マルチビーム測深機による深淺測量▽三次元レーザースキャナを用いた空間情報観測の実演▽MMSによる空

間情報の観測▽UAVによる空中写真撮影の現状の4ブースをローテーションで体験。UAVの操縦や高精度な情報を得るMMSのシステムなどに関心を寄せていた。

また当日は、実習を前に国土地理院四国測量部の宮本歩技術専門員による「地理空間情報の作成と利用」についての講義も行われた。

藤田会長は「まずは興味を持つことが大事。そして測量の可能性をもっと知ってもらえればうれしい」と話す。